

ココイチレポート

第34期
上期

平成27年6月1日～平成27年11月30日

株式会社 壺番屋 (証券コード:7630)



CURRY HOUSE
CoCo壺番屋



季節限定
5月末まで

エビ香る
らんまん
春爛漫カレー



期間限定
5月末まで

手仕込
ささみカツカレー



期間限定
5月末まで

エッグ ハム サラダ



トップメッセージ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援とご厚情を賜り、心よりお礼申し上げます。

■第34期上期の営業概況

第34期上期（平成27年6～11月）の連結業績は、売上高222億18百万円（前年同期比1・9％増）、営業利益24億28百万円（同3・5％増）、経常利益25億85百万円（同6・6％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益16億60百万円（同10・1％増）となりました。上期としては売上高は3期連続、各利益は2期連続で過去最高を更新いたしました。

当上期は、前期まで10年間かけて実施してきた店舗の全面リニューアルが終了し、大掛かりな店舗への設備投資はひと段落いたしました。引き続き「既存店の売上強化」を最重要課題として、QSCCの向上など、様々な施策に取り組んでまいります。



まず、メニュー面では、3カ月ごとの期間限定メニューや旬の食材などを使用した季節限定メニューを投入したほか、新たな取り組みとして、5段階の「甘さ」を追加いただける仕組みを導入し、「選べる楽しさ」の幅を広げてまいりました。

また、店舗オペレーションの面からは、サービスの質の向上を目的とした「接客コンテスト」や、個人のスキルアップのための「ハンディ端末入力コンテスト」などを実施し、接客レベルの向上や従業員のモチベーションアップに努めてまいりました。

これからも一人ひとりのお客様にまごころを込めた接客サービスを実践し、より多くのお客様にご満足いただく店舗運営ができるよう様々な施策に取り組んでまいります。

■カレーのインフラ企業

カレーハウスCoCo壱番屋は、昭和53年1月17日に1号店をオープンし、創業から38年が経ちました。国内外合わせて、1400を超える店舗数となっており、全世界で年間のべ1億人以上のお客様にご利用いただいております。

しかしながら、国内でみると、カレーライスの消費量全体に占める割合は、ごくわずかでありません。ご家庭や給食などで提供されるカレーライスが圧倒的な割合を占めており、裏を返すと、当社にとっては伸びしろがまだまだ十分にあると考えております。

また、海外においては、日本食がブームになってはいるものの、日本式カレーライスの店舗はまだまだ少なく、当社が先駆者となつて開拓しているところであり、国内外のいずれにおいても、新たなカレー市場を掘り起こし、ココイチのファンを増やしていくことで、今後も持続的な成長が可能であると考えております。当社は、世界中のお客様に美味しいカレーライスをお届けする「カレーのインフラ企業」を目指してまいります。

代表取締役社長
浜島 俊哉

■日本のカレー文化を世界へ

昨年12月8日付けでハウス食品グループ本社株式会社は、当社に51%を出資する親会社となりました。

ハウス食品グループは、従来から、カレーソースの原料調達やCoCo壱番屋の海外展開において当社と深いつながりがある重要な事業パートナーでありましたが、今後は、川上メーカーと川下（外食、それぞれにおけるナンバーワンカレー企業）がひとつのグループとなることで、トータル的な強みが更に発揮できると考えております。

当社の自主性、独立性を保った形でグループ化ですので、当社の経営理念や経営方針、あるいは配当の基本方針などを変更することは想定しておりません。

日本のカレー文化を世界に広めていくという、大きな目標を共有できる素晴らしい企業グループに入ることで、今後、様々な面でシナジー効果を発揮してまいりますので、株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

10の国と地域で展開中

現在海外出店は、アジアを中心とした10の国と地域で展開し、海外店舗数は152店舗（平成27年11月末時点）となりました。中国では新たなエリアとなる広州市、武漢市に出店し展開エリアを拡大しています。

また香港において2社目となる子会社を設立したことで、東南アジア地域での、より効率的で効果的な事業展開を目指してまいります。



広州恒宝広場店（中国・広州市）



武漢郡光広場店（中国・武漢市）

海外 国・エリア別店舗数			
米国（本土）	4店舗	香港	8店舗
米国（ハワイ）	5店舗	タイ	25店舗
中国	47店舗	シンガポール	5店舗
韓国	24店舗	インドネシア	3店舗
台湾	26店舗	マレーシア	2店舗
合計		152店舗	
		平成27年11月末時点	

ミラノ博での出店を終えて

平成27年5月1日～10月31日までイタリア・ミラノで開催された「2015年国際博覧会日本館」の出店が終了しました。イタリアでは馴染みのない日本式カレーライスですが、期間中は大変ご好評をいただき、6ヶ月間の食数は約6万食にのびりました。

今回、万博のために新規開発したカレーソースを、栃木工場に新設したレトルトラインで製造し、はるか海を越えてイタリアのお客様にご提供しましたが、初めてのヨーロッパ出店で得られた大きな財産として、今後の海外展開に生かしてまいります。



JAPAN EXPO 2015 MILANO

国内CoCo壱番屋事業

メニュー施策

〔期間・季節限定メニュー〕



期間限定メニューでは、定番の人気メニュー「手仕込チキンカツカレー」、受験生などの応援メニューとして大きめのカツを使用した「手仕込とんかつカレー」を販売いたしました。また、「キャベツメンチカツカレー」は、粗く切ったキャベツがたっぷり入って、あっさり感とボリューム感を楽しめるメンチカツが大変好評でした。また冬の味覚カキフライカレーも定番メニューとして販売いたしました。



〔新提案「甘さ」が選べるようになりました〕

これまで「辛さ」を選べる仕組みはありましたが、新たに1甘～5甘までの「甘さ」が選べるようになったようになりました。りんごなどのフルーツとハチミツのやさしい甘さと、ごろりまろやかなコクをお試しいただけます。甘口ベースのカレーを甘くすることはもちろん、辛いカレーにプラスすることでカレーにコクを加えるなど、今までのカレーとは違う味の変化をご賞味ください。

「とろ～り甘くなるソース」を使用して1甘～5甘まで選べます。	
1甘	マイルドな味わい
2甘	甘いカレーがお好きな方に
3甘	お子さまも好きな甘さに
4甘	口いっぱいに甘さが広がる
5甘	ココイチ史上最高の甘さ

販促キャンペーン

幅広いジャンルでのコラボレーションによるキャンペーンを実施しました。3年連続で実施したSKE48とのコラボキャンペーンでは、第1弾、第2弾と開催し、プレミアムな賞品などをプレゼントにご用意いたしました。多くのお客様にご来店いただきました。



その他業態



<店舗によって取り扱いメニューが異なる場合がございます。>

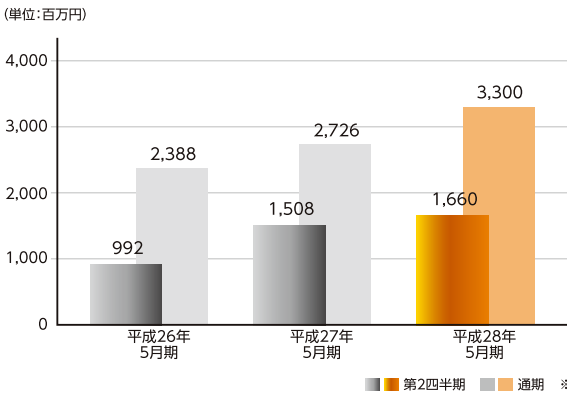
連結決算概要

(平成28年5月期 第2四半期決算概要)

決算のポイント

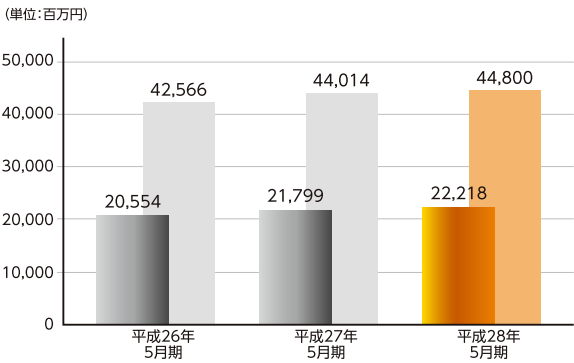
- 店舗の売上が好調であったことなどから、売上高は前年同期比1.9%増となり、上期として、3期連続で過去最高を更新。
- 利益面については、原価の上昇や本部経費などの増加があったものの、国内店舗の売上増や海外部門の増収などにより、営業利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、ともに2期連続で過去最高を更新。

親会社株主に帰属する四半期純利益

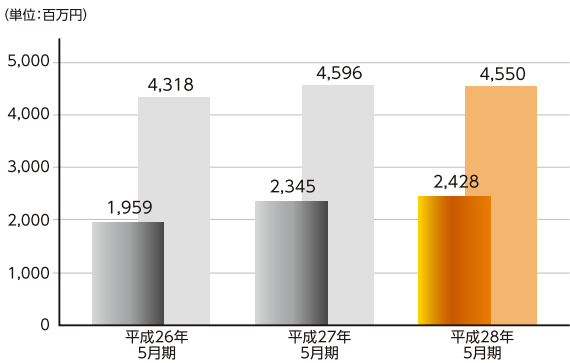


売上高・利益推移

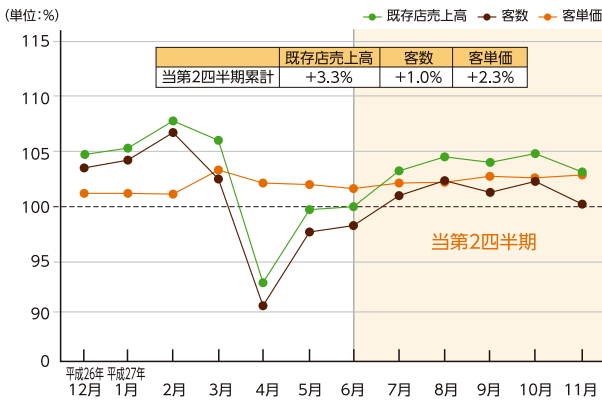
売上高



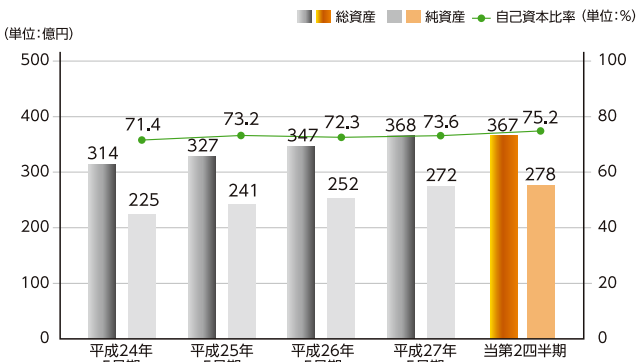
営業利益



既存店売上高推移(前年同月比)



総資産・純資産・自己資本比率

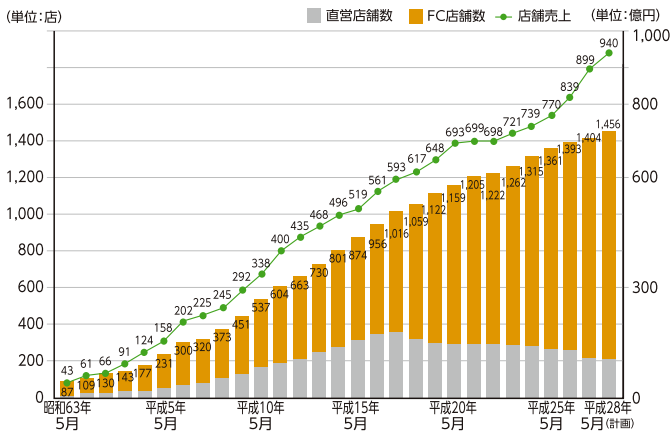


出店状況

(単位:店)

当第2四半期 (平成27年6月1日~11月30日)		出店数	退店数	純増	店舗数
国内	CoCo壱番屋	16	8	8	1,228
	パスタ・デ・ココ	1	1	0	32
	麺屋こいち	—	—	—	7
	につくい亭	—	—	—	2
	合計	17	9	8	1,269
海外	CoCo壱番屋	19	10	9	152
国内・海外合計		36	19	17	1,421

店舗数・店舗売上推移(海外含む)



会社概要

所在地：〒491-8601 愛知県一宮市三ツ井六丁目12番23号
TEL 0586-76-7545(大代表)
設立：昭和57年7月1日
資本金：15億3百万円
従業員数：750名(平成27年11月末)
店舗数：1,421店舗(平成27年11月末)(海外を含む)

役員

代表取締役社長：浜島 俊哉
専務取締役：河合 尚也
常務取締役：細野 修二 阪口 裕司 葛原 守
取締役：宮崎 龍夫 杉原 一繁 石黒 敬治
監査等委員である取締役：山口 正弘 内藤 充(社外)
織田 幸二(社外) 春馬 葉子(社外)

株式の状況 (平成27年11月末現在)

発行可能株式総数：57,600,000株
発行済株式の総数：15,963,000株(自己株式76株を含む)
株主数：18,971名

■大株主(上位10名)	株主名	所有株式数	持株比率
	有限会社ベストライフ	3,188,000株	19.97%
	ハウス食品グループ本社株式会社	3,120,000株	19.55%
	岐阜信用金庫	550,000株	3.45%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	479,500株	3.00%
	BNYML-NON TREATY ACCOUNT	458,600株	2.87%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	387,500株	2.43%
	株式会社トーカン	350,000株	2.19%
	宗次 徳二	330,000株	2.07%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	306,200株	1.92%
	浜島 俊哉	202,900株	1.27%

(注)持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主優待制度のご案内

毎年5月、11月各末日現在の株主名簿に記載された株主様には以下の通り「株主様ご飲食優待券」を進呈いたします。

- 100株以上500株未満をご所有の方には1,500円相当(年間3,000円相当)
- 500株以上1,000株未満をご所有の方には5,000円相当(年間10,000円相当)
- 1,000株以上をご所有の方には10,000円相当(年間20,000円相当)



「ご飲食優待券を追加進呈」

定例のご飲食優待券に加え、店舗数が100の整数倍になるごとに、その期末現在の株主名簿に記載された株主様には、以下の通り「株主様ご飲食優待券」を追加進呈いたします(次回は1,500店舗達成時)。

- 100株以上500株未満をご所有の方には1,000円相当
- 500株以上1,000株未満をご所有の方には2,500円相当
- 1,000株以上をご所有の方には5,000円相当

お問い合わせは 無料ダイヤル ☎0120-860-188

株主メモ

●事業年度

6月1日から翌年の5月31日まで

●定時株主総会

毎年8月

●基準日

定時株主総会の議決権:5月31日 /
期末配当金:5月31日 / 中間配当金:11月30日

●株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

●同事務取扱場所

〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

●郵便物送付先(電話照会先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-782-031(フリーダイヤル)
※取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び
全国各支店で行っております。

●公告方法

電子公告(<http://www.ichibanya.co.jp/>)

※ただし、事故その他やむを得ない事由によって
電子公告による公告をすることができない場合の
公告方法は、日本経済新聞に掲載することとする。

●上場市場

東証第一部・名証第一部

●証券コード

7630

●その他(配当金計算書について)

配当金お支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

ホームページのご案内

おすすめのメニューを紹介したり、品質情報を分かりやすくお伝えしたりするなど、多くのお客様に楽しんで見ていただける内容としています。

また、会社・IR情報ページには、月次情報をはじめ業績関連情報を掲載しておりますので、ぜひ一度ご覧ください。

<http://www.ichibanya.co.jp/>



カレーハウスCoCo壱番屋公式アプリ

お近くの店舗情報を地図上から検索できたり、スマホアプリから宅配注文を行うことができます。また、お気に入りのお店をマイショップに登録することもできます。

ココイチ公式サイトはこちら!

<http://www.ichibanya.co.jp/>



スマホからは
アプリが
ダウンロード
できます!



ココイチレポートおよび当社に関するご意見・お問い合わせはこちらまで

<http://www.ichibanya.co.jp/contact.html>